

にっしん オールドボーイ

第46号 (令和2年9月1日)

NISSHIN OLD BOY



～周南再訪～

周南市須金「山代街道街並み」

鹿野を発した錦川は菅野湖から錦町へ北上する。その途中に錦川に抱かれたように須金地区がある。江戸時代には萩から岩国を結ぶ長州藩領の重要な「山代街道」の沿線にあったことから、多くの旅人が往来し、当時の風情の街並みが残っている。昭和中期までは旅館、パチンコ店、映画館などもあった。現在は、高地気候と豊富な水資源を生かした梨・ブドウなどの、観光農園が人気である。(撮影 山崎浩二)

・特集・

- 特集「OB会 2021年解散へ」(P2～4)
- OB会総会開催案内 今年は大石会館で (P5)
- 自由投稿「走ること」「今、奈切工場は」他 (P6～11)
- トピックス「久行博敏さん全国放送TVに」(P11)
- 小グループ紹介「火鍋会」 (P12)
- 紙上美術館 企画展「絵画展」(P13～14)
- 趣味グループ活動報告 -コロナ禍での- (P18～20)

「周南OB会、2021年(令和3年) 総会をもって解散へ!!」

特集

平成30年5月、周南製鋼所創業60周年記念の工場見学会を始めとする諸行事は、さらなる発展の期待を込めて滞りなく終わられた。そしてそれは2年に満たない間に、合併という形に変化した。今年3月末日を持って日新製鋼の社名は消滅し、周南製鋼所は日本製鉄の下で、世界に羽ばたく巨艦「日鉄ステンレス」としての一翼を担うことになった。会員の絆を育む活動を進めてきたOB会も、この進化を受け止めてフィナーレを迎えたい。

OB会の今後に向けて 役員会の判断

「日新製鋼」の看板が消え、OB会の環境も大きく変化しようとしています。OB会の事業の柱である「総会」「会報”オールドボーイ”発行(年2回)」「趣味グループ活動(10グループ)」は、会員の年会費、共済会及び会社からの補助金によって運営してきました。新会社移行に伴い「共済会」は解散となり、OB会へは一括補助金が支給され、今後の年毎の支援金は無くなり、さらに会社からの一部補助も廃止となりました。役員会ではOB会の存続に向け、あらゆる角度から模索をしてきましたが、最近の新規会員の減少もあり、高齢化や会員数の減少が進んでいます。今後、OB会の将来性に期待できないなかで財政基盤向上のための年会費の増額は考えにくく、自力による財政面の維持は不可能であるとの結論に至り、36年間続いた「日新製鋼周南OB会」に終止符を打つことを役員会として判断したところです。



振り返ってみますと1984年(昭和59年)、せめて年に一度くらいは酒を酌み交わしながら思い出話の場が作れないものかとの声を実現すべく労使で検討され数々の課題を克服し、各事業所でOB会が設立され、周南も同年7月に結成しました。結成時480名でスタートした会員数は1990年には620名、2000年には1000人台に、2010年までは団塊の世代の定年退職などによって1100人台を保ち、右肩上がりです。会員が増えグループ活動も充実してきました。周南OB会は「サクセスフル エイジング(退職して首尾よく年を取る)」、すなわち①自立 ②関係づくり ③心の充実、をめざし事業の3本柱の活動を展開し、内外から大きな評価を得てきたところです。

しかしながら取り巻く情勢から、短期財政見通しを精査する中で2021年(令和3年)総会を解散総会と位置付け、永年の歴史に終止符を打つこととしました。

会員各位のご理解を賜るとともに、皆さんの今後ますますのご健康、ご多幸、ご活躍を祈念し、役員一同これまでの事業運営に対するご支援を深謝する次第です。

OB会の現状と今後について

日新製鋼周南製鋼所から、日本製鉄・日鉄ステンレス山口製造所周南エリアに移行後のOB会の現状と今後について、事務局の方針と会社から頂いた回答です。

Q OB会会員数などは、最近どう変化しているのですか？

A グラフを参照ください。



Q OB会解散までの大まかな流れはどのようなのですか？

A ・会計、事務処理、備品等々の処理事項を精査し、スケジュールを組んで処理していきます。
 ・総会は、2021年度総会を解散総会とします。(2020年度の総会予定はP5に掲載します)
 ・会報は49号(解散総会号)を最後とします。

Q 趣味グループの活動はどのようなのですか？

A OB会としての活動は令和4年3月31日を持って終了としますが、その後はグループ毎に検討し、同好会などとして出来るだけ継続していただきたい。(グループ毎の活動方針をP5の下に掲載します)

Q OB会総会での体育館使用は、引き続き可能ですか？

A 使用可能です。

Q OB会総会における会社補助について、現行水準は維持していただけるのですか？

A 会場設営費などの経費については補助できません。

Q 総会では、来賓として引き続き出席していただけるのですか？

A 要請があれば出席します。来賓は所長、副所長、総務室長、組合長代行の4人となります。

Q 総会での料理については、引き続き「栄食メディックス」で対応していただけるのですか？

A 可能です。

Q オールドボーイの郵送経費について、会社補助は維持していただけるのですか？

A 補助金は廃止となります。

Q OB会の事務所使用は、継続していただけるのですか？

A 使用可能です。

Q 岐山倶楽部、体育館、厚生会館は利用可能ですか？

A 新型コロナウイルスの状況によっては休止します。岐山倶楽部はコスト低減を検討しながら当面は継続利用できます。



日鉄ステンレスへの経緯レビューとOB会の現状

日新製鋼から日本製鉄へ

2017.3

日本製鉄、日新製鋼を買収。
両者の経営資源の相互活用によるシナジー最大化に向けて

2019.1

日本製鉄、日新製鋼を完全子会社化、日鉄日新製鋼発足。
一層のシナジー発揮に向けて、一体的運営体制を

2019.10.3

日本製鉄、日鉄日新製鋼を吸収合併議決・(2020.4.1 発効)

(鉄鋼業界の急速な経営環境の悪化と、日新の度重なる災害(西日本豪雨被災)・火災などの復旧の長期化による経営状況の悪化などで、全製鉄所をまとめて運営すべきとの判断がくだされる)

2020.3.7

日本製鉄最終赤字 4400 億円
(2020 年 3 月期) 日製鉄所を 23 年に閉鎖決定

2020.4.1

日新製鋼解散

日新製鋼周南製鋼所から日鉄ステンレス山口製造所へ

2012.10

日新製鋼、日本金属工業を経営統合

2018.5

周南製鋼所発足 60 周年記念事業

2019.4

日鉄ステンレスを発足
(薄板・厚板・棒線)

(日本製鉄住金のステンレス鋼板事業の一部、新日鉄住金ステンレス(薄板・厚板・棒線)、日新製鋼ステンレス鋼板事業が統合)

2020.4.1

日鉄グループ

日鉄ステンレス山口製造所周南エリアとして受け継がれる

**日新製鋼、日新製鋼共済会のOB会サポート終了
日新周南OB会解散へ**

2020年のOB会総会は 遠石会館で開催します



共済会解散に伴うOB会への補助金廃止問題や、2019年4月「日鉄ステンレス」という新しい会社形態によるOB会への影響も相まって、OB会は自前での財政運営を余儀なくされる状況となりました。OB会総会開催にあたっては、昨年までは、①会場設営、交通整理、後片付けなど、会社職員の多大な支援を受けていた。②総会経費の一部を会社から支援して頂いて充実した総会運営となっていました。この度、会社側から本年より支援できない旨の意向が示されました。役員会としては、体育館での総会開催における設営から後片付けまでを自前で実施することが困難と判断し、外部施設開催が短期財政上可能なのか？を検証する中で、OB会の今後のあり方を展望する傍ら、特に今年は新型コロナウイルス感染対策を重視し、本年度のOB会総会を下記の要領で開催することとなりましたのでご案内申し上げます。

第37回OB会総会開催予定

開催日時 2020年（令和2年）11月9日（月）13時～14時30分受付

開催場所 遠石会館 周南市遠石2-3-1 TEL 0834-32-2181

* 徳山駅（新幹線口）より遠石会館までの送迎マイクロバスを手配します。

会費 3000円 * 年会費の2000円は、徴収をいたしません。

- 式次第
- 1、2019年度活動報告
 - 2、2019年度決算報告及び会計監査報告
 - 3、2020年度活動計画（案）
 - 4、2020年度予算（案）
 - 5、特別会計の一般会計への繰入
 - 6、会則の一部改定
 - 7、OB会解散について
 - 8、賀寿（米寿者7名）
 - 9、その他

（新型コロナウイルス関連）

- ・ 受付での体温測定と、三密を避けた会の運営を実施します。マスク着用にご協力下さい。（体温37.5度以上の方は参加をご遠慮願います）
- ・ 国や県による各種イベントの制限や、山口県や周囲の感染状況によっては、総会の中止も考えます。10月9日の役員会にて開催可否を決定し、中止する場合は郵送ハガキにてご連絡します。

■ OB会解散後の趣味グループの動向



- | | |
|--------------|-------------------|
| 囲碁グループ | 同好会で活動（岐山倶楽部存続限り） |
| 将棋グループ | 解散予定 |
| カラオケグループ | 解散予定 |
| 陶芸グループ | 同好会で活動 |
| 短歌グループ | 解散予定 |
| ゴルフグループ | 解散予定 |
| アウトドアグループ | 解散予定 |
| 菜園グループ | 解散予定 |
| グラウンドゴルフグループ | 解散予定 |

「走ること」

南 憲次 防府市多々良 昭和25年生 元周南製鋼所長

生活の一部として25年以上「ランニング」を続けている。というより今や走るために生きているような気さえしてくる。10年近く前のオールドボーイにも拙文を掲載していただいた。その時は萩往還レースの話を書いたが、今回は北海道のレースについて書いてみる。2008年から毎年参加している「トランスエゾレース」である。北海道最北端の宗谷岬をスタートし南端の襟裳岬を折り返して戻ってくる1100km、14日間の大会である。一日平均80kmを2週間毎日走り続け、日々の制限時間内にゴールするのだが、完走するのは容易ではない。身体の変調、怪我や足の故障など、予想外のアクシデントに見舞われることも多い。それらに打ち勝って、肉体的にも精神的にもボロボロになりながら最終日に宗谷岬の「最北端の塔」にゴールするわけだが、ゴール直前に胸中に沸き上がる気持ちは達成感でも満足感でもない。

それは「感謝」の感情である。何に対しての感謝か。一緒に走って来たランナー仲間や遠くから応援してくれた友人達に対して、途中の沿道や宿で声援や支援してくれた地元の人々に対して、…、否、それだけではない。道端の草花や木々に対しても、森や山や海に対しても、もっと言えば大自然をもたらせてくれる地球、宇宙に対しても、つまり万物への「感謝」の気持ちが心の底から湧き上がってくるのだ。この不思議な感情の現れは小生だけでなく、宗谷岬にゴールしてくる全てのランナーが経験する。その思いの源は何か。それは「生かされている実感」だと思う。

我々人間も地球上の一生物・一動物として大自然の中で生かされているということを改めて認識させられるからだろう。人類は決して特別な生き物ではない。確かに大脳皮質が異常に発達し、言葉を話し、文字を書き、極めて難しい思考が可能になった特異な動物だが、地球環境の中で生かされているという点においては、虫や鳥や獣と何ら変わりないのである。にもかかわらず現代の人類は、そのことを忘れ地球を我が物のように扱い欲望のままに生きている。ところがレースとは言い1100kmという長い距離を文明の利器を一切使わず自分の足だけで走って来た時、人類も地球上の一生物だったという真実を心の底から実感するのだ。「感謝」という感情になってである。「人類は生かされている。」これは真理である。この事を人間が忘れずに生きていくなら、地球上から戦争も差別も環境汚染もなくなるだろう。高度に発達した科学知識や技術は上手く使えば良い。人間の取るべき道は、その叡智を使って環境や自然を守りながら社会活動を進めて行くことだろう。足下の新型コロナウイルスも闘って勝利するのではなく、折り合って共生していくことしか解決策はないはずだ。

単純で無意味に見える「走る」という行為が、こんな大切な事を気付かせてくれる。人類は「Born to run 走るために生まれた」とも言われている。みなさんも一念発起して走ってみてはどうだろう。



折返しの襟裳岬にて

映画鉄道員(ぼっぼや)の舞台となった
南富良野幌舞駅で

1100kmを走りきってゴールの宗谷岬へ

「いばらきも住めばみやこ」

栗原健郎 茨城県土浦市 昭和16年生 元製鋼部

OB会員の皆様お元気ですか。製鋼部でお世話になった栗原です。周南時代は昼の部も夜の部も、大変楽しく充実した時間を過ごさせて頂きました（お酒もたくさん呑みました）。ステンレスも周南も全く知らない人間を、温かく迎え入れて頂いたことを今でも大変感謝致しております。現在は茨城県南部の土浦市に住んでいます。茨城と言えば水戸納豆と黄門様ですが、土浦は実は土屋藩9万5千石と言う殆ど誰も知らない大名の城下町で、黄門様も徳川御三家も無関係、残念ですなあ（近くに霞ヶ浦と筑波山はあるけれどね）。なぜ土浦かと言えば、ここが家内の実家だからであります（私の里は浪の華散の大洗、電車で土浦からは一時間余り離れている）。なのであちら様には小・中・高の同窓・同級生をはじめ友人・知人多数。それに引きかえ当方は孤独？（酒を止めると友達が出来ないのです）。だから一人でも楽しめる（一人の方が望ましい？）競馬をやるのは必然的？なのであります。論理が飛躍気味ですが分かるでしょ。ネッ！分かって下さい。



OB総会に毎年参加の栗原さん

同じ茨城県南で土浦のすぐ隣の筑波市にはJAXA・宇宙センターがあります。最近では小惑星探査衛星「はやぶさ」が注目されていますが、ここにはもう一つ国際的素粒子研究施設である高エネルギー加速器研究機構（略称KEK＝ケック）があります。2008年にノーベル物理学賞を受賞した小林・益川理論の検証実験に成功して存在感を示した、知る人ぞ知る？研究施設であります。実は私も知らなかったんだけど、KEKの見学会に偶然参加。土浦の隣のト田舎に世界最先端の設備と技術力が存在することにビックリ。研究内容はチンプンカンプンだったけど、突然宇宙と素粒子に目覚めたのであります（単純な男なのです）。結論として土浦に来て宇宙と競馬に目覚めたのであります。さて何となく浮世離れしている宇宙の話ですが、その魅力は謎にあります。思い付くままに例を挙げると、

- ①宇宙は何で出来ているのか…物質（元素トータル）は5%、95%が不明。名前だけは付いている。ダークマター27%、ダークエネルギー68%。
- ②大きさは有限か、無限か……ニュートンは無限説、アインシュタインは有限説。あなたは…？
- ③地球外生命は存在するか……我々の天の川銀河内に系外惑星が多数発見され、水が存在し得るものもある。…いかがです。興味津々でしょう？エッ！全然興味無い。困ったな。なんとかもう少しお付き合いをお願いします。

例えば宇宙の大きさが無限大と仮定すると（但し観測可能な宇宙は有限、半径は138億光年）、宇宙は一樣・等方なので（つまり特別な場所はないので）我々の天の川銀河とそっくりな銀河が必ず存在する。その数なんと無限個。理屈ではそうなります。大丈夫でしょうか。太陽系にソっくりな系も、地球にソっくりな惑星も存在して、そうですあなたにソっくりな人も…。コワイですねえ。現在地球外惑星がどんどん発見されていて、生命が誕生し得る条件のものも含まれている事実から考えると、地球外生命は多分存在して、宇宙人に会える日が来るかも知れません。頑張って長生きしましょう。

現役時代はヒマも余裕も全然無かったけど、今はボケ防止も兼ねて好きなことをやっています。周南では昼の部も夜の部も本気でした。今は土浦で宇宙と競馬を本気で楽しんでいます。



親しいOBの皆さん家族と（本人左から2人目）

原稿大募集



○テーマ「私と日新とOB会」

OB会が来年末に閉会を迎える当たり、会員の皆さんの沢山の思いを自由に書いて下さい

- 文字数 800文字以内（短文も歓迎）
- 郵送、FAX、EメールでOB会事務局へお送り下さい
【郵送】〒746-8666 周南市野村南町4976番地
日鉄ステンレス内 日新周南OB会事務局
- 【Fax】0834-63-1128 【Eメール】nisshin-ob@poppy.ocn.ne.jp
- 47号～49号（最終）オールドボーイに掲載予定
- 募集期間 令和3年末まで
- 掲載分には2000円の商品カードをお贈りいたします

「アサギマダラに逢いにいこう」

尾崎行雄 周南市鹿野下 昭和29年生 元技術企画チーム



アサギマダラ



フジバカマとアサギマダラ



金峰を歩こうのイベント開催
(10月第2日曜日)

みなさんはアサギマダラをご存知ですか。春に台湾から北上し蔵王・北海道へと、秋になると南下する蝶で別名「旅する蝶」とも呼ばれています。この蝶は「サワヒヨドリ花」に来る習性があり、金峰(ミタケ)地区にも自生しているため秋になると見られると言われていましたが、注意していても遭遇は難しい蝶です。そのため、2016年に山口県農林事務所のご協力で、この蝶についての勉強会を開催しました。山口県では、下関市：華山や山陽小野田市：竜王山、周南市：長野山が観察しやすい場所になっています。長野山から金峰は九州へ渡るときの移動ルート上になっているため、ここに花を植えれば蝶が来てくれることが分かりました。2017年春に周南市の幼稚園・小学校やホームステイで訪れた長門市の子供たちに「フジバカマ」を植えてもらいました。夏から秋にかけて草取りや草刈りを実施した結果、秋になると沢山のアサギマダラが飛来するようになりました。翌年から10月の第二日曜日に「金峰を歩こう」のイベントを実施して多くの人にこの蝶を楽しんで貰っています。現在では鹿野地区の多くの場所へ「フジバカマ」を移植して鹿野地区全体がアサギマダラの飛来地になるように取り組んでいます。皆さんも是非、秋の一日を静かな山里とアサギマダラに癒されてみませんか。(周南市の広報「しゅうなん」の9月中旬号の伝言板で紹介しています)



「山を楽しむ」

善本公志 岩国市玖珂町 昭和17年生 元中国支社

私が42歳の時、転勤のため周南製鋼所を離れすでに36年経ちます。そして昨年、喜寿を過ぎました。今まで無事に過ごせていることに改めて皆さんに感謝しています。私は、現在岩国市玖珂町に住んでいます。3年前から近所の知人より、町内の一角にある山を借り受けて山の自然と共に過ごしています。山には、山荘があり、周辺には桜、つつじ、紅葉などの庭の他に、竹林、池、などがあります。借り受けた時の山は、3~4年間放置され荒れたものでしたが、私と同級生を中心とする仲間達で整備作業をしてきました。まず始めたのは、雑木の伐採です。慣れないチェーンソーを使って雑木を伐採しました。



新緑の庭で

この木で焚き木も作りました。また枯れた池を再生し、谷間の水を引き鯉を放ちました。庭木の剪定作業、周辺の草刈り作業なども進めてきました。おかげで鬱蒼としていた山の庭も、今では見違えるほど綺麗になり、公園のようになってきました。最初から手伝ってくれた同級生達は、綺麗になって行く景色に満足感を持ちながら協力してくれたものと思います。当初は、自分の生きがいにとの思いで手掛けたのですが、



谷水の滝と鯉が泳ぐ池

山の手入れ、木の剪定などの仕事、そして味噌汁程度の食事を作ることも身につけてきました。春には桜の花見、夕ヶノコ堀、秋には紅葉狩りなど、四季を楽しむことが出来、この山が仲間たちとの集会場となっています。

各自が思い思いに自然を楽しみ、会話を楽しみ、食事を作り会食するなど、仲間の絆を深める場所となっています。

私も喜寿を過ぎ体力の衰えを感じていますが、山を楽しみながら一日一日が元気であればと願い、毎日を大事にゆっくりと生きたいと思います。



「還暦同窓会から続く絆強める旅綴り」

本田重之 周南市福川 昭和19年生 元冷延課

当時は、まだ大阪大空襲の跡地が残る土地でしたが今ではテーマパークのUSJが隣に出来た。阪神製造所から周南製鋼所に帰って以来、同窓会などで会う程度でしたが、還暦同窓会を機に、65歳、古希同窓会、親睦会、忘年会などで会う機会が多くなりました。その内、旅行にでも行こうやーとなり、男性4人女性4人で、青春18切符で車窓から桜や菜の花などが見られる場所を要望され、早速プランを作成し、由布院に行くことを決め、保養所を予約し出発。山陽・日豊・久大本線沿線等の満開の桜や、菜の花等に彩られた景色を眺めながら湯布院駅へ。市内巡りと宿では宴会、夜はみんな雑魚寝で。翌日は九大線・鹿児島本線で博多へ、昼食後無事帰ってきました。

その後は年に1、2回の旅となり、青春切符とか、バスツアー等で長湯温泉（ラムネ温泉）阿蘇・熊本・岡山・高松・足立美術館・小豆島・湯布院（2回目目特急ゆふいんの森を利用）等へ。しかし熊本地震や、両西日本豪雨等で、豊肥本線や山陽本線が不通となり残念ながら中止せざるをえない時もありました。また、年に一度は船旅ツアーに、新門司港を出航し、海に沈む夕日を眺めながら、展望レストランやラウンジでの宴会、来島海峡大橋、瀬戸大橋、明石海峡大橋の下を通過後、昇る朝日を眺めながら大阪南港に到着。そこから観光バスで伊勢神宮、熊野古道、吉野山の千本桜、奈良造幣局の桜、京都観光、天の橋立、伊根、姫路城、天空の城、琵琶湖周航、湖東三山等を観光しています。今では参加者も10~12人と増えてきましたが、同級生でOBの中村公ちゃんも喜んで参加したであろうが、若くして亡くなったので、みんな残念がっています。

ボケ防止の為、28年度から徳山大学へ同級生を誘って受講しています。前期と後期の間、周南の歴史・文化・地理や、コンビナートの発展史等を専門の講師、各企業のトップや実務担当者、市長等から、孫娘や息子のような若い生徒と一緒に講義を受けています。昼食も食堂で共に食べ、若返りと元気を貰っています。

これからも旅の計画や、忘年会などの世話で絆を強めると共に、冷延課OB会や親睦会などの世話役も続け、皆さんとの親睦を深めるように努めて行きます。



宇治平等院にて（本人右から3人目）

フォトレポート「今、奈切工場は」

「今、奈切工場の跡はどうなっちょるんじゃろう？」との声を耳にするという情報から、写真担当幹事と会報担当幹事が写真レポートしてみました。(田村賢三 熊崎 範男)



上空写真



マリーナ・シーホースからの全景



正門
(徳山興産奈切工場の表札と無断立ち入り禁止の表示が)



正門左手の月星マークモニュメント
(大正7年徳山分工場竣工時に、鋼板工場に取り付けられていたマークが、平成4年建屋解体時にモニュメント化された)



海岸通り



栗屋工業団地入口からの工場全景



旧事務所跡と、旧日新総合建材の倉庫は製鋼電気炉電極倉庫に



橋内風景



大浦方面に向かう道路横の顕徳碑



中央から右：徳山興産奈切工場事務所とステンレス流し製造工場が稼働中
左：旧日新フェライト工場空き建屋



受電所の遺構

石碑の概要

この地は日本の薄鉄板製造発祥の地と称しても過言ではない。岩井勝次郎氏は明治43年重鉛鉄板の製造を始めるために、大阪鉄板製造株式会社を興し、大正7年、原料たる薄板工場をこの地に建設。後に幾多の困難を克服、発展を遂げ昭和3年、徳山鉄板株式会社として分離。昭和28年大阪鉄板と徳山鉄板が合併復元し日本鉄板株式会社として再出発。これに際し、岩井勝次郎氏と、この工場を育て上げた友田一太氏の功績を世に伝えんと碑を建てる。

昭和30年10月吉日
日本鉄板株式会社建之



左：旧日新総合建材建屋 右：旧日新フェライト建屋



埠頭の遺構

「新型コロナウイルスと私の趣味」

林 哲夫 周南市新田 昭和15年生 元検査課

2月中旬、定年以来継続している夫婦旅をキャンセルした。以前発生した感染症、サース・マーズ・エボラなどは気に留める事もなく実行したが、今回の新型コロナウイルスは、感染率も高く多くの死亡者が出ており、質の悪い感染症と判断して中止とした。国民共通の大敵となったコロナは、特に高齢者に当たりが強く感染は禁物。自分を守り、人に迷惑をかけないように、沈静化するまで趣味に専念して、人との接触を減らすことに決めた。趣味の畑と釣りに私流のこだわりがあり、「晴耕海雨休」「観天望」・・・2時間から4時間/日の活動で休養を十分に取る。陸・海は天候で決めるが、海は安全第一を心がけている。畑は、20年前、約60坪の畑を借用。最近になってやっと、野菜らしく出来始め、今年こそはと3月から4月の中旬に本気で畑全体を除草・耕耘し、18種類の植付け種まきを終了した。釣りは、船釣りを始めて35年。今年の3月から4月は天候にも恵まれて最高の出漁回数となり、合計16回で自分でもびっくりするほど鰹釣りに熱中した。今年は早くも顔も手も真っ黒、シワも随分増えたようである。定年後、人との交流が減っている中での「鎖



収穫前のネギ、じゃがいも、トマトetc

国」は、少々寂しい思いのするものであったが、何事もなく無事に過ごすことができた。今更ながら、時間の経過も何もかも忘れて楽しく打ち込める趣味に感謝するところである。国をあげてのコロナ対策の結果、4月をピークに感染は減少しているが、以降の成否は、私達一人ひとりの責任ある行動に掛かっているのではないのでしょうか。オールドボーイが発行される9月頃には、ワクチンの開発と落ち込んだ経済の回復の兆しも見え始め、マスクも外し、安心して暮らせる社会に進展していることを願う次第である。



船長の私と新陽丸

トピックス

久行博敏さん全国放送TVに

久行博敏さん（昭和17年生元保全課）の仙島での暮らしぶりが、2月3日テレビ東京の人気番組「世界のナゼ こんなところに日本人」で全国に紹介されました。サブタイトルは「山口県の無人島に17年間もたった一人で開墾している“謎の仙人”」で、定年後、周南製鋼所の向かいの無人化した仙島へ毎日通って、島を元に戻そうと開拓する様子が放映されました。久行さんは、その時の感想を次のように語っておられます。

「令和元年10月30日に、私が仙島の山から下りてくると、三人の若い者が道にへたり込んでいたので、私は「何しに来ちゃったのかね」と聞いたら、顔を向けて「仙人ですか」と尋ねられたので「そうです」と答えたら、「テレビ東京のものですが、仙人がいると言う情報だけで東京から新幹線に乗り徳山に着き、漁船をチャーターして、廃墟の波止場（昔の「希望の家の友情波止場」）に降り、仙人の小屋を目指したが直ぐに迷い、山を2時間さまよった」ということでした。収録は3日間で放送は20分、私は元気で生きておれば面白いことにも出会えるものだなあと考えた。」とのことでした。

私も数年前に島へ案内していただいたことがあり、遠大な夢と目標にむかって進まれる姿に男のロマンを感じ、頭が下がる思いがしたものです。6月にKRY山口テレビでも再放送が流れました。（事務局 熊崎範男）



こんなグループさん紹介



火鍋
肉は薄くスライスされ、丸めた羊
肉が一般的。数十種類の「漢方食材」
を配合し、美味と健康を両立～「医
食同源」の精神に基づいて配合され
た小肥羊の火鍋スープには、唐辛子
や花椒（ほあじやお）、当
帰（とうき）や良姜（りよ
うきょう）など、数十種類
の漢方食材から抽出した秘
伝のエキスがたっぷり含ま
れています。このため、
血行促進や滋養強壮、疲労
回復の効果が期待できます。

さらに火鍋には、新陳代謝の促進効
果や、整腸作用もあるとされており、
肌の調子が気になる方に非常におす
め。新陳代謝不全や栄養バランス
の偏りが改善されれば、肥満の予防
にもつながります。

～小肥羊（火鍋専門店）HPより抜粋



第1回周南・火鍋会
参加メンバー



（前列左より；佐田氏、西本氏、松下氏（故人）、中村氏、吉賀氏
後列左より；佐藤氏、大島氏、斎藤氏、阿部（文責））

さて、まず火鍋（ひなべ）とは？から・・・ステンレス製の鍋で、中心に仕切
りがある鍋を使い、鶏ガラスープを主体とした白スープと辛い唐辛子をベースと
した麻辣スープの2種類のスープに肉（羊、牛、海鮮、野菜、豆腐類を入れて、
最後に麺類、御飯で締める鍋料理である。中国駐在勤務者にとって忘れられない
味のひとつがこの火鍋である。私をはじめ、現地の方々の食事会によく利用した
料理のひとつである。こうしたいし出たり、周南出身の中国勤務者（宝新、長富、
日鴻他）による集まりを「周南・火鍋会」と称し、時々集合しては、昔ばなしに
花を咲かせる会を始めた。（第1回開催は2018年10月20日に周南市の敦煌に
て実施し、9名の参加があり）。今年も開催予定であるが、コロナ問題もあり、
まだ開催日時決定は行っていない。中国勤務経験者でなくても、この会に興味の
ある方は是非、御一報下さい。

代表幹事；阿部俊一郎
（連絡先；thgsg070@ybb.ne.jp）

「周南・火鍋会」

阿部俊一郎

豊中市北桜坂 昭和28年生 元本社

四季万歳

投句広場

句を楽しんでおられる皆さんの広場です
投句をお待ちしております

俳句

雲の峰 青竹すばと 割る実演

魚焼く 煙ながれて 夏の川

（岩政邦彦 周南市四熊 昭和十一年生 元冷延課）

螢火や 般若の面の 目の光り

代掻きの 終えし棚田や 水鏡

（兼重和剛 周南市四熊 昭和七年生 元精整課）

コロナ禍や 際だつさくらの みごとさよ

梅雨明けや 晴れぬ心の もどかさよ

（松並秀夫 周南市大字呼坂 昭和二十三年生 元製鋼課）

川柳

タツチパネル 指の先から 老化させ

兵糧の ように買い溜め 競い合う

（岩瀬 元 周南市栗屋 昭和二十二年生 元保全課）

飛行機で 世界一周 夢に見る

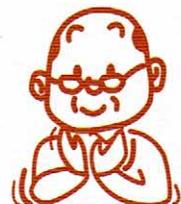
鐘一つ 願いはコロナ 撃退を

（澤 夏彦 柳井市天神 昭和二十一年生 元新潟営業所）

半日ドック 病院あとに 退院気分

古着マスク コロナに強そな 樟脳臭

（熊崎範男 防府市新田 昭和二十年生 元本社）



〈企画展〉

絵画展

趣味の創作活動を楽しんでおられる皆さんの作品紹介のページです

オールドボーイ紙上美術館

これまでにオールドボーイ紙上美術館に展示していただいた皆さんの、最近の作品を集めてご紹介する企画展です。コーヒーでもいただきながらご鑑賞下さい。



「室積湾夜明け」

水彩画 F4号

中村日出夫

光市室積

昭和19年生

元精整課



「チューリッヒ湖」

油絵

縦28cm 横52cm

西村敏夫

下松市生野屋

昭和19年生

元品質管理課





「長府庭園にて」

水彩画 F6号

松村 整

周南市大字戸田

昭和19年生

元設備技術課



「椿」

水彩画 F6号

山崎浩二

周南市西千代田町

昭和20年生

元熱延課



「里の初雪」

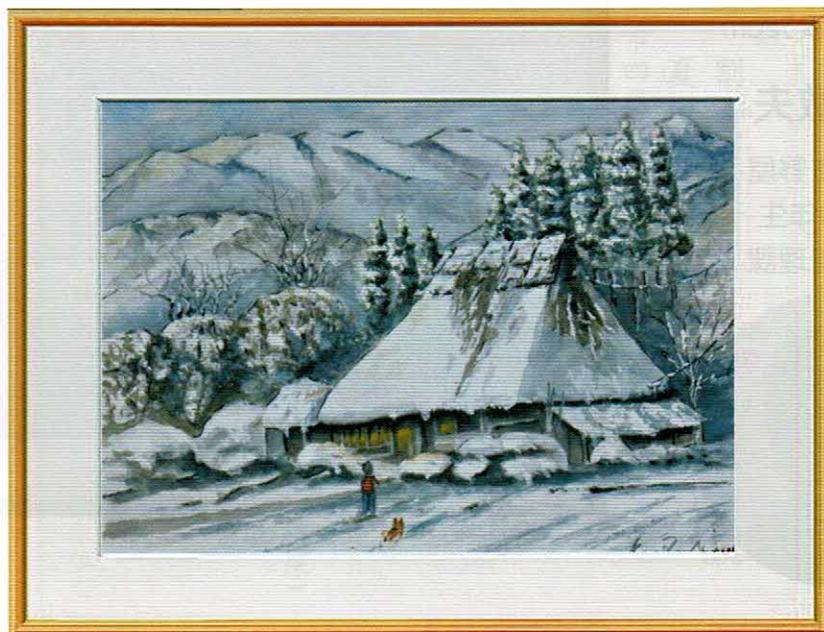
水彩画 F6号

山崎康夫

周南市清光台町

昭和25年生

元精整課



あの人のこの人

「今頃あんた何しちよってか」



水耕栽培と土耕栽培の

狭間を行きかう百姓仕事？

周南市大神 昭和24年生

元冷延精整部



桜井 一生

① 順調に年を拾ってま
す。定期健康
診断の結果
は、満点では
ないものの欠
点もなく、ほ
ぼ、内臓系は健康を維持してま
す。しかし、受診対象外の腰痛と、尋常
ではない腱鞘炎には、悩まされてま
す。長年、近所の医院で血流改善の
マイク口波照射を受けていたのだ
が、医院が閉鎖されたので、今は膏
薬に頼って凌いでいます。

② 出向先で関わった「水耕栽培に
よる野菜の栽培」を人生残りの楽し
みにしています。水耕栽培とは、人工
の培養土に植え付けた苗に、肥料成
分を含む水溶液を定期的に供給する
ことで育苗する方法です。ちなみに、
従来の土壌で栽培する方法を「土耕
栽培」といいます。かつて、女房の
実家の小さい畑で、耕作や草取り作
業等「土耕栽培」の労力の大きさを

- 左記のアンケートにより、近況を報告いただきました。
- ① 健康状態はいかがですか？
日々、健康維持に気をつけておられることは何ですか。
 - ② 日々、楽しみにしておられることは何ですか？
OBの皆さんへメッセージをお願いします。
 - ③ 自由意見がありましたらお書き下さい。
 - ④

体験していたので、この「水耕栽培」
との出会いには、大きなカルチャー
ショックを受けました。一例を上げ
ると、背の高い、100cm長越えの
ガラス製のハウス（ビニールハウス
ではない）に、トマトを鈴なりに
結実させて、自動制御のトロッコで
収穫するというものがありました。
しかし、これは個人レベルでの参入
は敷居が高い
システムで
す。時を同じ
くして、姪の
誘いで偶々
行った米国フ
ロリダ州の
「ディズニー
ワールド」の
システムには
驚嘆しました（写真1 一期一会のイ
チゴ市へ！）。こちらであれば手が
届きそうなので、「安い、早い、う
まい」を目標にシステム開発を始め
ました。写真2は何年かの試行錯誤
後の豊作の様子です。毎年、新しい
アイデアでシステムを組み立ててい
るのですが、成長した植物の根によ



写真1 ディズニーワールドの水耕栽培システム

る溶液循環系の閉塞という基本問題
が解決できず、まさに根負けしてい
ます。

一方、矛盾を感じつつ、OB会主
催の「菜園クラブ」で手練れの方々
の指導を受けて、美味しい見事な野
菜の収穫を楽しんでいます。



写真2 我が家の水耕栽培システム

結局。車のガ
レージを利用
した開発で
は、多くの実
験ができない
ので、現在、
ハウスが立て
られる土地を
探している次第です。

③ 菜園クラブでお世話になってい
るOBの皆様には、感謝です。

④ ございません。

続けたい山行き、 楽しみの口ハス朝市出荷と温泉

周南市新堤町 昭和22年生 元品質保証課
清水 伊佐雄

- ① 健康状態は、降圧剤と血液中の
C₁を下げる薬を服用し、お陰で元
気です。基本は、暴飲暴食しない（歳
をとると減量）バランスの良い食事
（妻に感謝）・睡眠（23時消灯）・体
を動かすこと（山行、ウォーキング、
生命の貯蓄体操/週）＝自分の意志
による、の三つを意識しています。
そして、膝痛・腰痛を発症しないよ
うに自分に適したストレッチを継続
し、生涯歩き続けたい。また、「M
IRACLE8」無料体験ルームに
参加し、体が
軽くなった事
と健康意識が
高まった。今
後も続けたい。
- ② 山行につ
いて、20年続
いた山の会も
解散し今は専
ら地元の嶽山
（だけやま）へハイキングです。但
し九重は、2003（平成15）年に
九重デビューし、久住山のミヤマキ
リシマに感動し、以来ミヤマキリシ
マの探勝が恒例となる。九重連山の
山々は、どこにいても素晴らしい口
ケーションが眺められ、自分には癒
しと元気を与えてくれる場所です。
いつまでも山行したいと思えます。
- ③ 島地温泉（口ハスからほど近い、
山口市藤木で水稲はコシヒカリ、野
菜は大根・枝豆・一寸そら豆等々、
（次ページへ）



周南市嶽山山頂にて

健康管理を兼ね細々と農作業をしています。食物を育て美味しく収穫出来れば楽しいです



久住にて (2009.6)

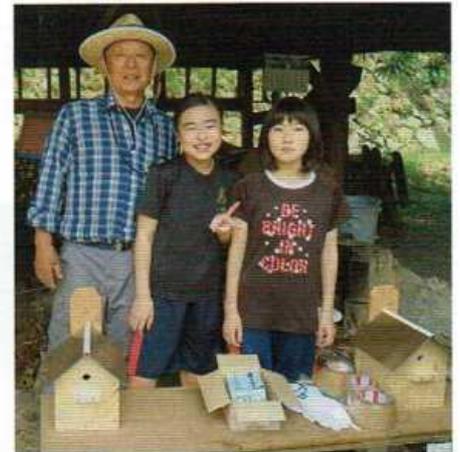
が、容易ではありません。コシヒカリ・大根・枝豆・一寸そら豆は、ロハスの朝市に少しばかり出荷しています。買って下さった人から「美味かった」の言葉が嬉しく励みになります。また、農作業後のロハス温泉も楽しみです。

**仲間とのシイタケ原木栽培を
楽しんでおります**

立野 雄二

周南市野村 昭和30年生 元品質保証課

① 年齢相応の節々の痛みはあるものの「おじいさん」快適に過ごしています。適度の運動、作業、趣味をこなしてストレスを溜めないようにしている。



お孫さんと友達が巣箱作り

② 荒地地を購入し開拓して作業小屋を建て、原木シイタケを仲間(老若男女20人)と栽培しています。またその地は、タラの木、こしあぶらの木、ごこみ等山菜も採れ、春には花見と山菜てんぶらを食して満喫しています。



今年5月仲間とホダ木の立て掛け 密集を避けて

**毎日6000歩と家庭菜園で
体に合った良い毎日を**

田中 照雄

周南市富田 昭和16年生 元冷延課

① 毎月病院通い薬づけ、呼吸法のリハビリ訓練中です。肺気腫に気づいたのは、今から6年前になります。階段を昇り降りすれば息が切れる、百メートル歩けばハアハアと息切れする。一休みする?。どうしたのだろうと専門医を訪ねて色々検査した結果、肺気腫と診断された。原因はタバコの吸い過ぎである。肺の細胞が死んでいる。死んだ細胞は、二度と生き返らない為、空気が足りず息切れするとの説明でした。悪化すると、酸素ボンベを引きずるようになります。このことですが、まだそこまで悪くなっていない。今では、健康寿命を延ばすために、ジョギングと6000歩毎日歩いています。風邪を引くと肺炎になり入院を繰り返す、そんな現実を受け止めていかなければならない。ゆっくりしていると、苦しさを感ずることもなく、少しばかりの家庭菜園で身体を動かし健康器具の世話になりながら、のんびりと賢い生活です。

自分の体力に合った良い行動を身に付けて楽しく楽な人生が送れるように努力しよう。一番心を癒してく

れるのは、家族の笑顔。今日もいい日で終えようと頑張っています。

② 家庭菜園です。

③ 今後もよろしくお願います。



昨年のOB会総会にて (本人左 右元冷延課の藤田さん)

**「コロナを吹き飛ばして
長生きを目指しましょう**

藤井 高康

下松市生野屋 昭和20年生 元生産計画課

① 3年前に大腸ポリープを切除以来は健康な日々を送っています。毎日1万歩目標のウォーキングと、野菜を主食にするように努力しています。また買い物などは徒歩で、車はなるべく使わないように!



お孫さんと

② 畑を借りて無農薬野菜を作っています。隣近所の人や孫達が食べてくれるのが楽しみです。畑での人の会話も楽しみとなっています。

③ 新型コロナウイルスで沢山の人々が苦しんでいます。楽しみな旅行やレク活動も控えて、今はじっとしている時ですね。健康で長生きできるように努力しましょう。百歳を目標にがんばりましょう。

④ 孫が3歳になり一番愉快に遊んでいます。よい知恵も悪い知恵もしつかりと付き、掛け算の九九が言えるようにーじいじもばあばも笑いが絶えません。コロナウイルスなんか吹き飛ばして長生きしなきゃ、若い者にはまけられんよ。

山登りと地域ボランティアで

充実の日々

中野義信

周南市長田町 昭和22年生
元本社ステーションレス総括部



① 40歳前後に発症した頸椎起因の肩痛などはありますが、他に持病はありません。しかし、

元々体力に恵まれている方ではありません。健康に心掛けていえることは、朝のラジオ体操、毎日一万歩程度の

徒歩や週1〜2回里山に登ることなど、体を動かすことです。里山では昨年防府市の右田ヶ岳に60回近く登りました。山登りは少しキツイですが、脚・心臓・肺などに刺激を与え体がスツキリします。また、腰痛軽減にも効果があるようです。それにもまして一番の効用はお酒が美味しい。概ね以上です。しかし、最近、視力・平衡感覚・脚力他の機能低下を感じるようになりました。

② リタイア後は人との関わり方が職場の縁から地域の縁に変わってきます。地域の皆さんのお誘い・ご指導を得て複数のボランティアに参加させて頂いており、子供見守り隊や放課後子供教室の指導員もさせて頂いています。登下校時には子供達の元気な姿や純粋な心に接するたびにこちらが元気を貰っています。お陰で、多くの地域の方々知り合い、今までと違った楽しさと、比較的規則正しい日々が過ごせていると思っています。他の楽しみとして、春に各地の桜見物、山梨県の山から冠雪した富士山を眺望、甲府盆地に咲く綺麗な桃の花を眺めること、また、夏と秋に主に北アルプスに行くことです。アルプスの景色は別世界で、素晴らしい風景に感動し、また行きたいとの思いが込み上がります。しかし、山は逃げませんが私の体力が年々逃げていきますのでソロソロ今の体力に合った別の楽しみを探さないといけないと思っています。



檜ヶ岳山頂にて

③ 福川の若山城址(217m)に登る途中、OB会長寿番付横綱で大先輩の山本尚布さんが1989年3月、古希の記念に植樹されたと思われる立派に育った桜の木があります。散歩される際にはご留意下さい。登り口から徒歩7分程度の左側斜面、名板がかかっています。

④ 特になし

水彩画と、フラットコースでのゴルフを楽しんでいます

藤脇保文

下松市末武中 昭和24年生 元生産管理部

① 10年以上も前ですが、定期健康診断の尿検査で引っかかりました。そ

れからずっと泌尿器科に通っていますが、現在はほぼ完治しています。他は少し血圧が高い程度で、特に問題はありませんが、特定健診とがん検診は毎年欠かしません。それとバランスの良い食事が健康には不可欠と考えており、家内にはいつも感謝しています。

② 13年前から絵画教室に通うようになりました。主に水彩で花を描いています。先生からは一顔に似合わず優しい絵だねーと言われています。ちなみに好きな画家はゴッホ、シスレー、安野光雅です。ゴルフは退職後に再開しました。3年前に膝を痛めてからは、もっぱら近所のフラットなコースに出かけています。いつも気のおけないOB二人と、他愛のない話をしながらゴルフを楽しんでいます。もちろんプレー後の温泉も格別です。ただコロナの影響で今は自粛しており再開が待ち遠しいです。

③ OBの皆さんコロナに負けないようにくれぐれもご自愛下さい。

④ 今回のコロナ騒動により、社会の仕組みやシステムが、大きく変わるのではないのでしょうか。みんなが大きな犠牲を払うわけですから、是非より良い世の中に再構築されるよう、切に願っています。



好きな水彩画と

野菜じくりの合間に
巨木めぐりを楽しんでいます

周南市野村 昭和25年生
元冷延課 山本 達夫



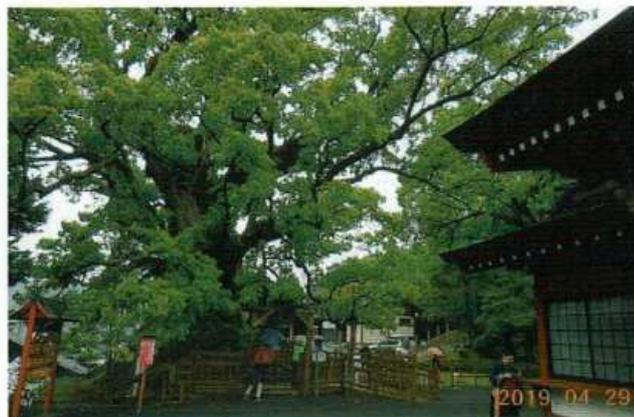
① 月1回病院へ、痛風とコレステロールの薬を飲んでいきます。ひざ、腰の調子が悪く保護ベルトを愛用しています。持久力の維持のため、自転車と歩く(約1H)を心掛けています。



田植えに向けて

② 農作業が主で季節毎に出荷するものと家で食するものを作っていますが、気候や害虫などにゆりうまくできません。よくできた時は他の家も同じで、出荷すると安価なことが多々あります。農作業の合間に釣りに行きます。場所と潮を考え短時間で小さな釣果を狙います。昨年より巨樹、巨木巡りを始めました。鹿児島県蒲生八幡神社の楠の木は、日本一大きく国指定特別天然記念物

(樹齢1500年)を見て以来です。何百年、何千年という樹齢には感動です。参考書を手に近場から行っています。



鹿児島県蒲生八幡神社の楠の木
(根周り33.5メートル、高さ約30メートル)

③ 現在、新型コロナウイルスにより行動が制限されています。高齢者も若い人も対応を十分して、身を守っていただきたいと思っています。

④ ありません。



趣味グループ活動報告



3月中旬より新型コロナウイルスの感染が広まり、殆どのクラブが活動を中止しました。中止になるまでに活動した囲碁、陶芸、将棋、カラオケ、短歌、感染対策のもと活動中の菜園クラブの報告です。

囲碁



令和2年前期大会 征したのは

青木 勇さん

第203回 1月15日 前期大会結果

(於岐山倶楽部) 14名参加

1位 青木 勇(写真中央)

2位 中川卓夫(〃右)

3位 重永義昭(〃左)

第204回 2月19日 11名参加



前期大会上位者

陶芸



6月から作陶再開!

・1月〜3月…毎週日曜日午後約3時間創作活動 周南市戸田二陶房春一於

(成形、素焼、色付け 釉薬、窯詰め、本焼き)

・4月5月…活動白肅(中止)

・6月7日…活動を再会

担当幹事 岩山要治 河嶋龍彦

担当幹事 内木正睦



前期大会参加者

将棋



濃厚接触の対局禁止中です

○例会 12月25日 7名参加

1月22日 9名参加

2月26日 7名参加

3月25日 6名参加

(第4水曜日午前中岐山倶楽部にて)

担当幹事 磯崎卓司 久保富彦

カラオケ



コロナストレス発散の再開を待っています

周南市橋本町

「クレソンハウス」にて 17時から

○1月8日 新年例会 15名参加

小雨で肌寒い日でしたが、酒が入ると何時ものように、若返って歌いました。

以降、自粛中止しました。



新年例会の様子

担当幹事 原田 亮 浅田幸雄

菜園



マスク着用2グループでの作業実施

4月よりコロナウイルス感染予防のためA・Bの2グループに別れ、マスク着用で作業を行いました。

菜園クラブ 前半期の作物と作業

月/日	参加人数	馬鈴薯 (仮菜園にて)	玉ねぎ	大根・かぶ	里芋	枝豆 (仮菜園にて)	人参	落花生
2/5	3	耕耘・溝上げ・畝作り						
3/6	15		草取り	収穫・片付け				
3/18	11	種芋植え付け						
3/23	2				耕耘・溝上げ			
3/25	15				種芋植え付け			
4/2	3					耕耘・溝上げ・畝作り		
4/8	16		極早生収穫	種まき (A)		種まき (B)	種まき (A)	
4/10	2							種まき
4/29	8	草欠き・追肥・土寄せ (B)	中早生収穫 (B)					
4/30	8		中早生収穫 (A)	追肥・草取り (A)	追肥・草取り (A)		追肥・草取り (A)	
5/22	3							耕耘・溝上げ・畝作り
5/27	8		早生収穫 (A)					苗植え付け (A)
5/29	9		早生収穫 (B)		草取り (B)		草取り (B)	
6/8	7	収穫 (A)						
6/9	8	収穫 (B)				草取り (B)		
6/24	12			大根収穫	草取り・土寄せ		収穫	草取り



4/8枝豆種まき (B)



3/6大根収穫
うれしおかしな変形も！



3/18馬鈴薯種芋植え付け



4/8人参種まき (A)



4/8マスク着用の玉ねぎ収穫

5/27落花生植え付け



6/8馬鈴薯収穫

担当幹事 福田 勤 池田邦夫

短歌



1月から3月まで第二火曜9時30分より正午まで各自の短歌七首について批評会を持ちました。4月以降自粛で休会としました。作品より

亡き父の 背に学びたる 粗起こし
峡の田圃に 耕運機入れる 岡本義明

夕ぐれし 丘の畑に 見下ろせる
町の明かりは さまざまな色 福本和夫

山深く 育ちし家を 恋ふるかな
ポツンと一軒家の 映像を見て 山本靖彦

三密の 床屋は危険と 妻恐れ
慣れぬ手つきで 我が髪を切る 吉本健一

事務局だより

編集後記



○昨年12月末、中国武漢市で端を発した新型コロナウイルス感染問題は全世界に広がり、感染者数は2,000万人を超え死者も77万人を超え、今なお増え続けている。一方、国内においても

担当幹事 山本靖彦

1月15日、最初の症例報告が出されて以降、感染者数は5万人を超え死者も1千人を超え(8月時点)国民生活を脅かす状況にある。有効なワクチンは今だ開発されず、三密(密閉・密集・密接)を守るなかで新しい生活様式を求められ定着するまでは少し時間を要するのではないかと推察する。OB会は2ページで掲載したことく、36年間の歴史に幕をとじることとなった。1984年(昭和59年)結成以来、先達のご尽力により活動の柱である「総会」「オールドボーイの発行」「趣味グループ活動」は充実し、内外から大きな評価を得ていることは疑う余地がない。さらなる発展に向け昨年の総会にて事務局長に就任したが、予期もしないOB会解散を見届けるのは、至極複雑な心境である。ハッピーエンドに向けて残された期間、前向きに取り組み所存である。

(長嶺平治)

○日新製鋼周南OB会の解散が秒読みとなった。昔、某大学教授から「大手企業の平均寿命は六十年程度(企業の寿命六十年説)であり、企業を維持するには、一定以上の事業規模と売上高&収益を確保する必要がある。国内外経済市場変動の影響も受けやすく、栄枯盛衰も激しい」と講義を受けたことを思い出した。国内外で企業の合併・統合が頻繁に行われているが、企業の存続・発展のためにはやむを得ない事由かな?六十年後を、墓の中から拝見しよう。

(加藤 栄)

○3月30日、OB会事務局から帰宅すると、志村けん(70)死亡のニュース。4月23日には岡江久美子(63)。5月8日には岡本行夫(74)。岡本は私と同年代である。すでに4月24日の時点で死んでいたらしい。呉製鉄所閉鎖のニュースや日新周南OB会の存続問題が提起される中で新型コロナの追い打ちである。5月25日、緊急事態宣言は解除されたが第二波がやってくることは間違いない。頼るのは「お大丈夫さま」ではなく私たち役員との連携であろう。三

密(密閉・密集・密接)に留意しながら最後まで頑張ろう。
○会社の情勢変化に伴い、長年ご協力をお願いした「周南製鋼所だより」(会社、労働組合)と「健康シリーズ」の連載を丁寧に終了させて頂いた。現役後輩の情報が入らなくなる事に寂しさを感じるが、この辺で過去にとらわれず、そつと後輩の活躍を見守り、この諸行無常を受け入れようではありませんか。10年も続いた「健康シリーズ」は会員の健康寿命向上に間違いなく貢献している。執筆頂いたスタッフの皆さんに、グッジョブの拍手をお贈りしたい。成人病の殆どが解りやすく書かれていますので、時には過去の会報を引っ張り出して、あるいはブログの会報バックナンバーから読み直してみるのも、これからの健康維持に役立つと思います。

(熊崎範男)

会員物語

心から冥福をお祈り致します

平成31年3月15日	小松 豊 (94)	(元人事課)
令和元年8月18日	西田晴司 (83)	(元製鋼課)
令和2年1月5日	永光敬典 (81)	(元保全課)
2月6日	相本 傳 (93)	(元精整課)
2月21日	小山聖毅 (77)	(元製鋼課)
3月7日	樽本章 (80)	(元特殊鋼技術課)
4月13日	津村和良 (76)	(元電気課)
5月1日	田村久一 (97)	(元診療所)
6月13日	村瀬和美 (78)	(元焼鈍酸洗課)
6月14日	河杉知治 (76)	(元人事チーム)
6月25日	松本憲治 (72)	(元冷延課)
6月25日	福田辯三 (92)	(元人事課)
		(以上12名)

令和2年6月末会員数

(780名)

日新製鋼周南OB会会報 第46号 発行 2020年9月1日

編集責任者 事務局長 長嶺平治

発行所 〒746-8666 山口県周南市野村南町4976番地
日新製鋼周南OB会 TEL 0834-63-1128
印刷 日鉄日新ビジネスサービス(株)

会報「つつしんオールドボーイ」のブログはこちらからご覧になれます

日新 オールドボーイ 検索

http://blog.livedoor.jp/nsoblog/